

(別紙)

返還ガラス固化体の輸送容器の主な測定結果について (全 1 基)

(英国 Sellafield 再処理工場における測定結果の最大値)

項 目		合 格 基 準	結 果
			1 基目
			S12B130* ¹ 28 体用
の 放 射 性 物 質 の 表 面 密 度	α 線を放出する 放射性物質	0.4Bq/cm ² を 超えないこと	N. D.
	α 線を放出しない 放射性物質	4.0Bq/cm ² を 超えないこと	N. D.
線 量 当 量 率	輸送容器表面	2mSv/h を 超えないこと	0.506 mSv/h
	輸送容器表面から 1m離れた位置	0.1mSv/h を 超えないこと	0.038 mSv/h
温度測定 (補正された表面温度) * ²		85°Cを 超えないこと	53.4°C
気密漏えい 〔 容器本体と蓋部及び オリフィス部の密封部 〕		1.33×10 ⁻³ MPa・cm ³ /s を超えないこと	1.84×10 ⁻⁴ MPa・cm ³ /s
圧力測定		初期充填圧力が 設定値以下であ ること	19.76kPa (設定値以下)

注) * 1 : 承認容器登録番号

* 2 : 周囲温度 38°C条件下における表面温度となるように次式で補正した温度
(補正温度) = (測定温度) - (周囲温度) + 38°C

N. D. : 検出限界未満を示す。

〔 α線を放出する放射性物質の検出限界 : 0.01Bq/cm² 〕
〔 α線を放出しない放射性物質の検出限界 : 0.05Bq/cm² 〕

Bq : ベクレル 放射性物質が放射線を出す能力 (放射性物質の量) を表す単位
(1秒間に原子核が壊変する数)

Sv : シーベルト 人間が放射線から受ける影響の度合いを表す単位